

ひとつづくり室 基本方針

ひとつづくり室 室長 宮原 淳

我々を取り巻く生活様式の多様化により、家庭や学校での教育方法も変化し、地域全体で子供を育てていくことが難しくなってきました。そのことにより自分たちが暮らすまちを誇りに思う地域愛や、おもいやりという利他の心を学ぶ機会をどのようにして作るのかという大きな課題に直面しています。ひとつづくり室としては地域愛や利他の心を学ぶ機会を子供たちはもちろん、子供を育てる親や、子供を支える地域の大人にも提供していきます。大人が子供に与える影響の大きさは計り知れません。まず大人が自分たちの生きるまちについて学び、考えること。そして利他の心に真摯に向き合う機会を通じて、子供たちの模範にならなくてはなりません。子供だけでなく、大人も「このまちに生まれて良かった」と誇りをもつことが我々の目指すひとつづくりの形です。市民、行政、地域の方々と協力して運動を展開していくことで、未来の絆は形作られると信じて、行動していきます。